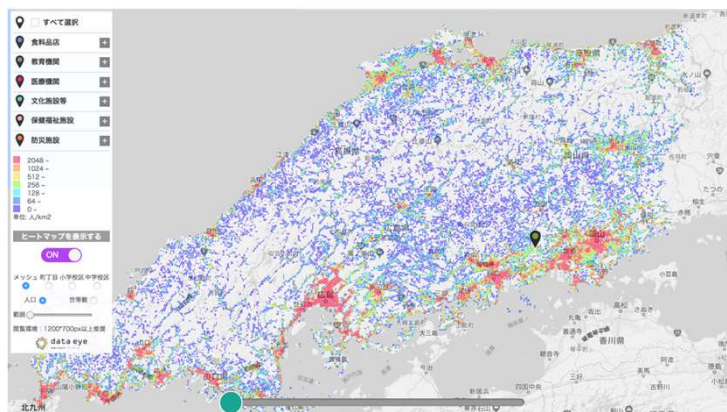
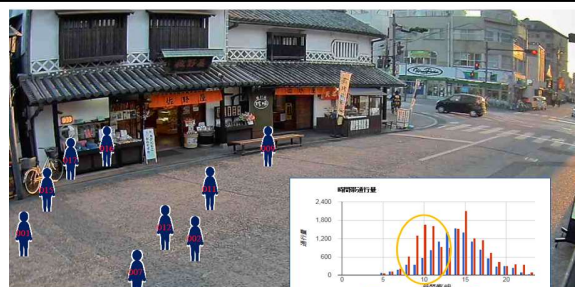


NPO情報化連携推進機  
2019年度第2回講演会  
2019/11/20

## データの広域的活用と スマートシティ



**data CRADLE**  
一般社団法人 データ クレイドル  
代表理事 新免國夫

1

1

### 1. 団体概要の紹介

データとデータを活用する人を育てています。

## データではぐくむ、未来

官民協働で「オープンデータ・ビッグデータ」の活用推進により地域活性化を図るため、オープンデータの推進とその活用技術の向上と普及、地域データサイエンティストの育成、地域社会におけるデータ活用の調査研究、普及啓発活動を行っています。

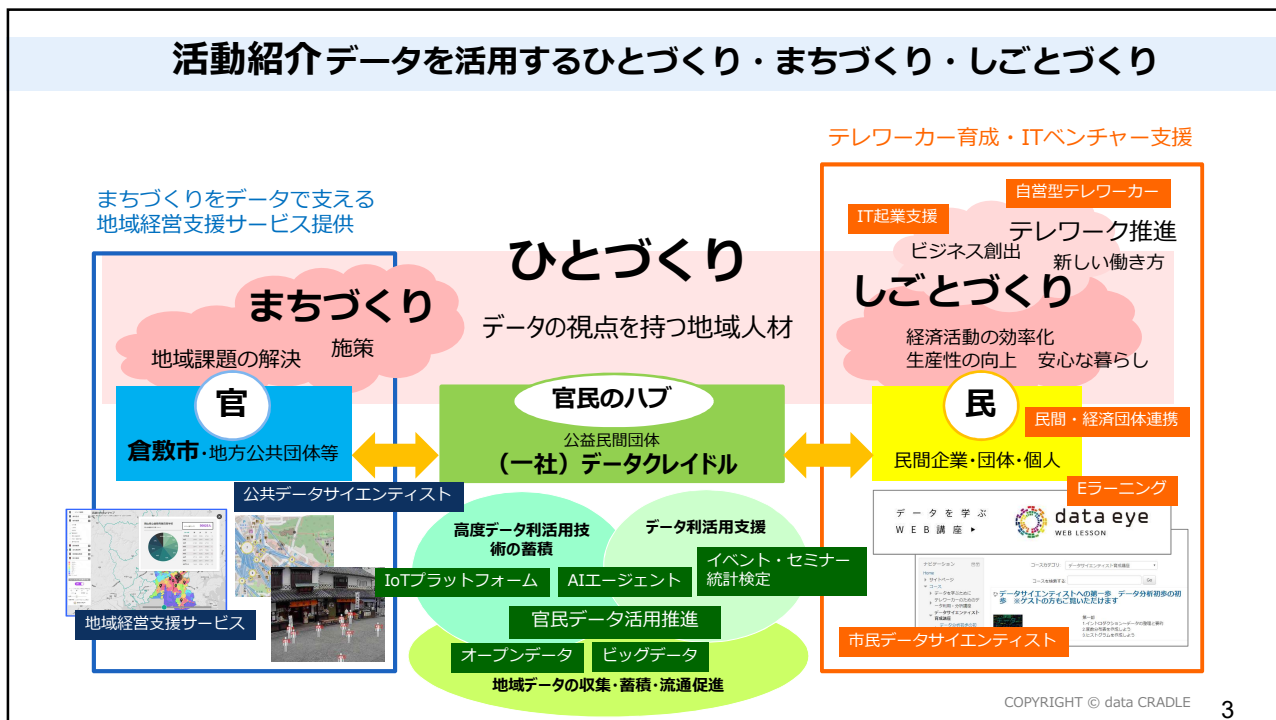
- ・ 地域データサイエンティストの育成
- ・ オープンデータの推進
- ・ データ分析・ビジュアライゼーションの推進
- ・ データ分析セミナーの実施
- ・ データ分析サロンの設置運営
- ・ IoT/ビッグデータの活用推進
- ・ ロボットおよび人工知能の地域実装

代表者	代表理事 新免國夫（岡山県高度情報化顧問）
所在地	倉敷市阿知1丁目7-2 くらしきシティプラザ西ビル706（JR倉敷駅前）
設立	2015年10月1日
連絡先（Mail）	office@d-cradle.or.jp
URL	http://d-cradle.or.jp/ http://dataeye.jp/

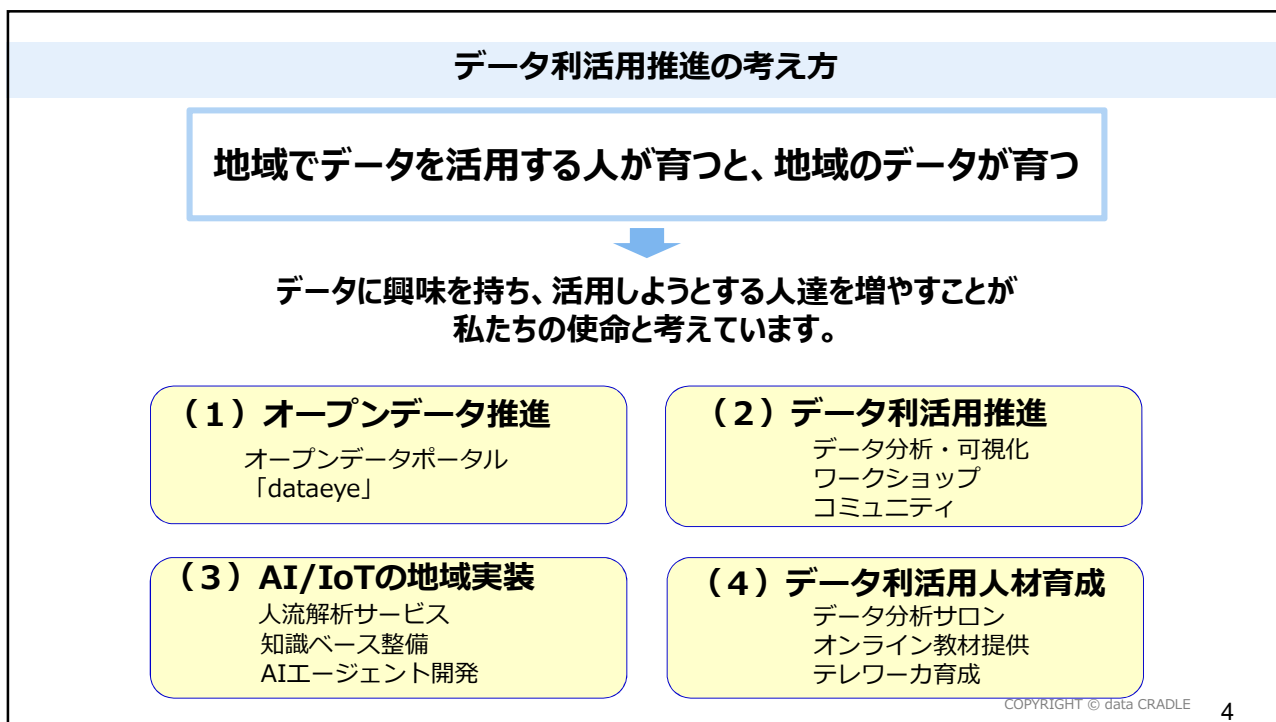
COPYRIGHT © data CRADLE

2

2



3



4

## 2. データの広域的活用

### (1) 広域的活用のデータの入手先

- ・DATA.GO.JP(日本政府のデータカタログサイト)  
e-STAT RESAS 等
- ・県のオープンデータ・カタログサイト
- ・民間データ 各種ビッグデータ 等

### (2) 複数団体共同運営のオープンデータ・カタログサイトの例

- ・高梁川流域圏データポータル data eye
- ・津山圏域定住自立圏 data eye

### (3) 期待～何が見えるか

- ・比較
- ・広域的データと地区データの組み合わせ
- ・広域的な〇〇の 把握手法とその活用方法の検討
- ・その他

### (4) 活用のための環境・要件

- ・情報流通連携基盤 ～ 広域データ収集・蓄積・提供のための手段・基盤
- ・共通語彙基盤、文字情報基盤 ～ 統一分類名・項目名
- ・適切なビジュアル化 等

COPYRIGHT © data CRADLE

5

5

## (参考) 政府提供のオープンデータサイト

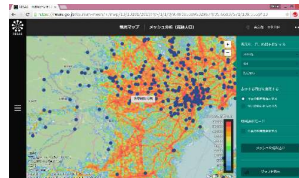
### ➤ 国が提供するオープンデータの活用

- DATA.GO.JP(日本政府のデータカタログサイト)
- <http://www.data.go.jp/>
- 「データカタログサイト」は、各府省の保有データをオープンデータとして利用できる場をつくり、データの提供側・利用側双方にオープンデータのイメージを分かりやすく示すことを目的としたポータルサイト



### ➤ RESAS(地域分析システム)の活用

- <https://resas.go.jp/>
- 地域に関する官民の様々なデータを搭載し、分かりやすく「見える化」したシステム



### ➤ E-statの活用

- <https://www.e-stat.go.jp/>
- 政府統計の総合窓口(e-Stat) 政府統計の総合窓口(e-Stat)は各府省等が公表する統計データを一つにまとめ、統計データを検索したり、地図上に表示できるなど、統計を利用する上で、たくさんの便利な機能を備えた政府統計のポータルサイト



### ➤ その他

COPYRIGHT © data CRADLE

6

6

## 岡山県内のオープンデータカタログサイト取組事例

岡山県

### おokayamaオープンデータカタログ



<https://www.okayama-opendata.jp/>

倉敷市（一般社団法人データクレイドル）

### 高梁川流域圏データポータル

高梁川流域圏（7市3町）データカタログ  
倉敷市、笠岡市、井原市、総社市、高梁市、  
新見市、浅口市、早島町、里庄町、矢掛町

データ連携



<https://dataeye.jp/>



津山圏域定住自立圏 data eye

7

7

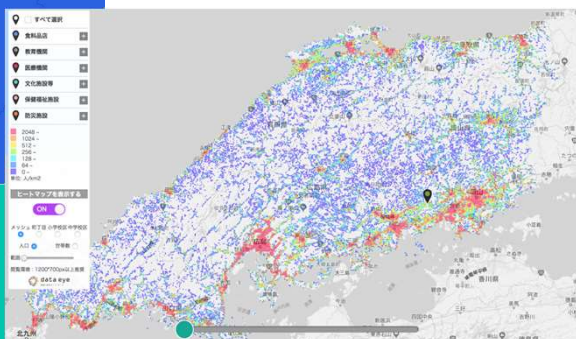
## データの広域的収集・提供・活用

### (2) 複数団体共同運営のデータ・カタログサイト



圏域内の団体による、オープンデータのデータポータルと標準化サイトの運営

- ・グループ機能、テンプレートによる標準化
- ・横串処理が可能に
- ・運営コストの軽減



COPYRIGHT © data CRADLE

8

8

### 官民データの活用事例

官民ビッグデータによる災害通行実績データシステムの運用を開始 (H29/5)  
 ~ ETC2.0 と民間通行実績データを活用して災害対応を強化 ~

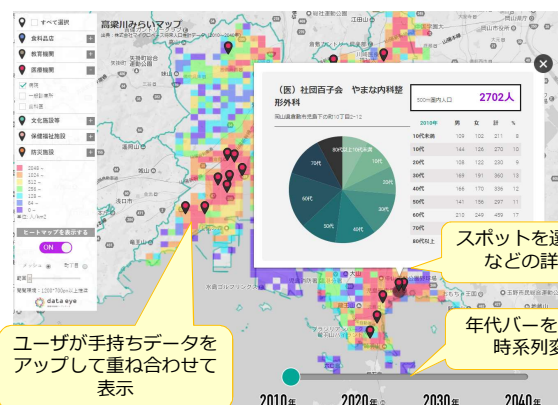


ITS Japanは、7月8日、台風第7号及び梅雨前線に伴う豪雨災害への対応として、「乗用車・トラック通行実績情報」を公開した。

### コンテンツ例：「データから見えるもの」コンテンツ

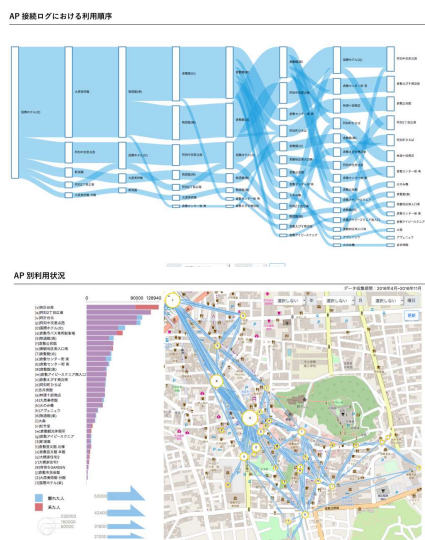
H27年度 高梁川未来マップ制作

H28年度 高梁川未来マップ拡充  
 ・公共施設データ追加  
 ・ユーザーデータとのマッシュアップ機能追加

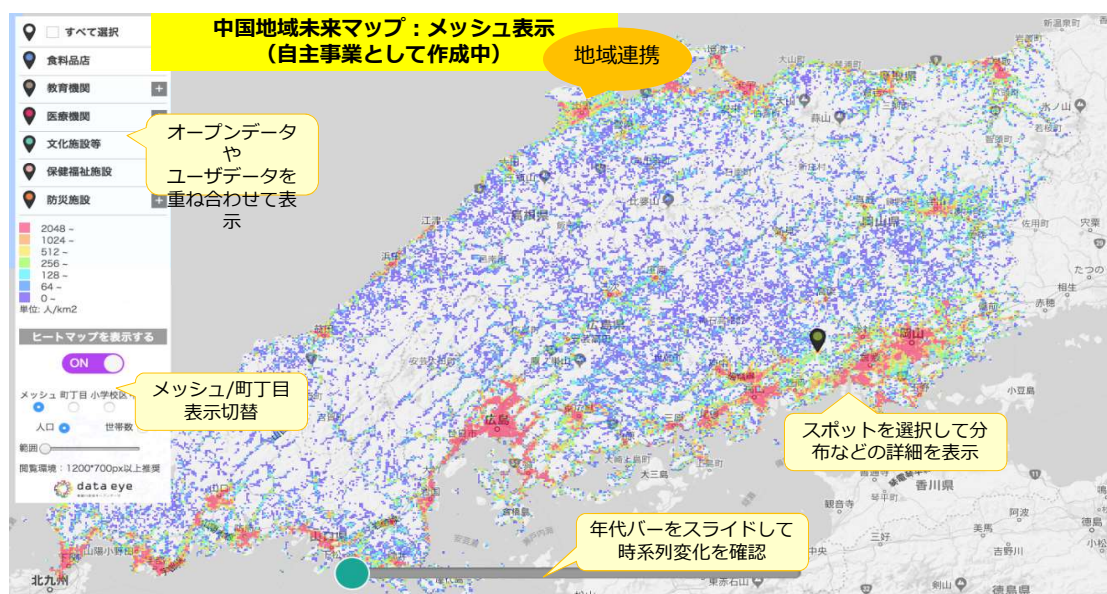


ユーザが手持ちデータをアップして重ね合わせて表示

WiFi アクセスポイント接続ログを用いたビジュアライズ

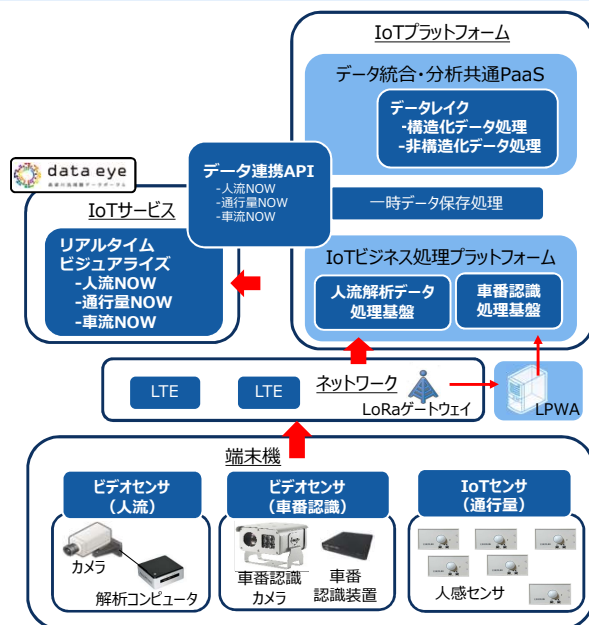


### コンテンツ例：広域な共通データによるビジュアル化の例



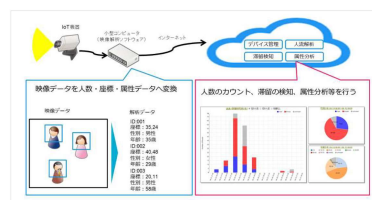
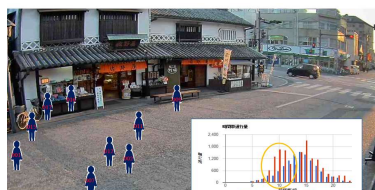
COPYRIGHT © data CRADLE

### IoTデータ収集・活用の例



高梁川流域圏データポータル「dataeye」  
データから見えるもの

倉敷美観地区人流NOW



COPYRIGHT © data CRADLE